

臨床データ利用のお願い

1. 研究機関名、研究者の氏名等

研究題名	薬剤師の塩酸バンコマイシン投与への関与状況調査
研究機関名	JA 愛知厚生連豊田厚生病院
研究責任者氏名・職名	豊田厚生病院 薬剤部 戸田 州俊
個人情報管理者	豊田厚生病院 コンプライアンス責任者

2. 当該研究の目的、意義

医療機関におけるメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) や緑膿菌を代表とする多剤耐性菌による肺炎は社会問題となっています。その中でも、MRSA 感染症は易感染症に発症しやすく、重症化しやすい院内感染症の 1 つです。特に重症患者においては、初期の適切な抗菌化学療法が予後に大きく影響するため、薬剤投与設計の適正化は極めて重要です。このため多くの医療機関において薬剤師による抗 MRSA 薬の初期投与設計や薬物治療モニタリングに基づく薬物投与設計が実施されています。

当院では塩酸バンコマイシンを投与した症例については、全病棟でほぼ全症例に関与していますが、これまで介入内容を調査したことはありません。

3. 方法、期間

調査は以下に示す方法で行います。

2013 年 11 月から 2014 年 10 月の期間中に塩酸バンコマイシンを投与開始された方を対象に、年齢、性別、体重、薬物血中濃度、採血時期、投与期間などの臨床データをカルテから転記します。

特に医学的な危険は生じません。またデータは連結可能ですが、データを匿名化することにより、プライバシーに十分な配慮を行うため、この方面の不利益もございません。貴重な患者さんの個人情報、「個人情報保護法」および「疫学研究に関する倫理指針」などの各種法令に基づいた院内規定を守ったうえで管理させていただいております。

4. 同意について

今回このような調査を行いますが、通常診療で用いられるデータのみを使用し、改めて採血や検査を追加することはありません。さらに詳しい説明をご希望される場合、あるいは個人の臨床データの利用を御希望されない場合は担当者までご連絡下さい。

連絡先 豊田厚生病院 TEL 0565-43-5000 (代表)

平成 26 年 11 月 1 日